

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成31・令和元年度)

平成31・令和元年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数(令和2年3月31日現在)

項目	地学	生物	考古	民族	生活	産業	文献記録	合計
点数	5,614	2,805	84,383	534	12,241	13,138	7,669	126,384

2) 資料受入状況(平成27～31・令和元年度)

年 度	寄 贈		採 集		収 集(購入)		計 (点数)
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
27	33	455	0	0	0	0	455
28	19	1,121	0	0	0	0	1,121
29	24	368	0	0	0	0	368
30	27	534	0	0	0	0	534
31・令和元	22	165	0	0	0	0	165

3) 平成31・令和元年度寄贈者芳名(敬称略・寄贈順)

佐久間得夫……こいのぼり	6点	茂木 真二……卒業アルバム	1点
大宮 勝行……こいのぼり	4点	佐藤 鶴吉……澱粉含量測定器	1点
平鍋 洋一……新聞スクラップ	3点	中名寄小学校……脱穀機	1点
三宅 章……水彩画	1点	JR北海道旭川支社……風っ子そうや号記念品	4点
平林マツエ……五月人形	1点	川田美保子……名寄市街地明細図	1点
黒岩 民生……木瘤、木根工芸品	3点	岡田 明……石槍、石斧、石鏃、他、	32点
及川 幸雄……油絵	4点	正田 京子……一般用米穀類購入通帳	1点
今田 佳子……レコードプレーヤー	1点	宗片 清美……陳列用ガラス瓶	2点
武口 達雄……丸火鉢、絵画、ラジオ、他	46点	吉川 明男……印刷物版	8点
柴田 礼子……文鎮	1点	今田千枝子……和紙製内裏雛	1点
神田裕美子……ポスター、写真、詩集、書籍	13点		
上口 節子……前掛け、子供服、風呂敷、他	30点		



4)平成31・令和元年度 北国博物館月別利用者 ※3月4日～3月31日 臨時休館(新型コロナ緊急事態宣言のため)

区 分 月 別	個人				団体			行事・催し物		利用者	開館	一日
	高校生 以下	一般・学生	高齢者	免除	団体	視察	見学	回数	人数	総計	日数	平均
4月	103	163	33	31	0	4	48	4	826	1,208	26	46
5月	90	234	52	41	0	27	139	5	1,257	1,840	28	66
6月	48	155	94	63	0	9	171	4	548	1,088	25	44
7月	56	172	84	37	94	0	141	3	457	1,041	27	39
8月	112	340	81	27	0	0	105	4	514	1,179	27	44
9月	44	176	77	57	0	11	4	5	537	906	26	35
10月	40	135	61	75	19	0	0	3	512	842	27	31
11月	10	54	14	47	0	2	120	4	412	659	26	25
12月	27	64	4	5	0	0	96	4	390	586	25	23
1月	8	50	2	5	0	0	13	3	310	388	22	18
2月	6	44	10	0	0	1	155	2	359	575	25	23
3月	0	1	0	0	0	0	0	0	90	91	2	46
合計	544	1,588	512	388	113	54	992	41	6,212	10,403	286	36

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

① 第40回特別展

「キタキツネとエゾタヌキ」

と き 7月5日～8月25日

と ころ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 107点

内 容 キタキツネとエゾタヌキの生態や先史時代の遺跡から発掘された事例とアイヌ文化に伝わる利用法、また民話からみた人間との関わりなどについて解説した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 旭川市旭山動物園、網走市立郷土博物館、



下川町教育委員会、幌延町教育委員会、梅田広大、富士元寿彦

② 第41回特別展

「名寄教会～市内最古の洋風木造建築～」

と き 12月20日～2月9日

と ころ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 64点

内 容 明治42年に建立され市指定文化財に登録されている教会堂の外壁補修事業を実施したのを機に教会堂の歴史と教会が地域に果たした役割を振り返った。

協 力 日本基督教団名寄教会

主 催 名寄市北国博物館



～企画展～

① 及川幸雄・中田豪之助二人展「農民の視点」

と き 4月13日～4月22日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 10点

内 容 下川町に移住し、農業経営を行う傍ら
北国の自然をモチーフに描いた屏風絵と
油絵を展示した。

主 催 及川 幸雄

② 野外植物展

と き 4月27日～5月12日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 65点

内 容 なよる野の花の会会員による身近な植
物を素材にした写真、標本、リースなどを
展示し、地域の野外植物の魅力を伝えた。

主 催 なよる野の花の会

③ 名寄駅舎と名寄本線

と き 5月17日～6月9日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 134点

内 容 昭和2年に現在の名寄駅舎が建設され、
数回の増改築を経て名寄の玄関口として
90年が経過し、名寄本線が平成元年4月
30日に全国発の“本線”廃止として鉄路
が消えて30年を迎えることから歴代駅舎
と名寄本線の歴史について振り返った。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 名寄SL排雪列車キマロキ保存会

④ 北国風景画同好会「風花」作品展

と き 6月14日～6月30日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 53点

内 容 博物館を拠点に活動する北国風景画同
好会風花会員が名寄の風景を描いた作品
を展示した。

主 催 北国風景画同好会「風花」

⑤ 本田哲也原画展

と き 9月3日～9月8日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 45点

内 容 ナキウサギなど北海道に生息する希
少動物や自然景観を題材に絵本の創作
活動を続けている本田氏の原画を展示
し、生態を伝えるだけでなく、親子で絵
本に親しむ機会とした。

主 催 名寄市北国博物館

共 催 名寄本読み聞かせ会

⑥ 名寄本よみ聞かせ会45周年記念展

と き 9月11日～9月22日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 100点

内 容 設立当時から現在まで活動を継続中
の本よみ聞かせ会の活動内容の紹介や
これまでに作製してきた紙芝居や創作
絵本の作品の数々を展示すると共に読
み聞かせ会やパネルシアターの実演な
どを実施した。

主 催 名寄本よみ聞かせ会



⑦ 藤倉英幸展 私の中の北海道

と き 10月4日～11月3日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 116点
内 容 JR北海道情報誌の表紙や道の駅なよ
ろの壁画や商品パッケージなどで広く
知られる藤倉氏の貼り絵原画と名寄ゆ
かりのポスター・カレンダー類や商品箱
などを展示した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 ニセコ町有島記念館



30年代と50年代の市街地図に標示する
とともに店先の写真や店内に並んでい
た商品や当時使われたレジや店先にあ
った看板などを展示した。

主 催 名寄市北国博物館



⑧ 「平和を願う奇跡の万年筆展」

と き 10月31日～11月6日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 40点
内 容 戦後63年が経過した沖縄での遺骨収
集活動で発見され、持ち主の名前が刻ま
れていたため、遺族である娘の元に届け
られた奇跡の万年筆を展示し、発見され
るまでの経緯なども紹介し、あわせて遺
族から戦争体験を語ってもらい平和の
尊さを伝えた。
主 催 全日本年金者組合名寄支部・憲法をか
ががやかせる名寄ピース九条の会

⑩ 平成31・令和元年度新着資料展

と き 3月6日～3月29日【当初予定】
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 98点
内 容 当年度に市民から寄贈を受けた資料
を分野ごとに展示し、寄贈者への感謝の
意を表すため準備した。ただし新型コロ
ナウイルス感染予防による臨時休館の
ため未開催となった。
主 催 名寄市北国博物館

⑨ 昭和の雑貨店

と き 11月8日～12月15日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 120点
内 容 住宅街に存在し、身近な生活に密着
していた昭和期の雑貨店について昭和

2) 自然観察会

① 「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日
ところ 市内一円および近郊
参加者 延143名
内 容 子供達に身近な自然に触れてもらい
ながら、自然の正しい知識を身につけ
てもらうためや土曜の午前を有意義に
過ごしてもらうため開催。
主 催 名寄市北国博物館
共 催 道北自然観察指導員会
■開催日程■
5月11日 春を探しに行こう
(健康の森 14名)
6月15日 初夏の自然観察
(士別市日向 9名)
7月13日 川釣り体験
(ピヤシリ川 11名)

- 9月14日 親子登山 (九度山 9名)
- 10月12日 親子野外料理 (博物館 8名)
- 11月9日 バルーンランプシェード作り (博物館 12名)
- 12月14日 キャンドル作り (博物館 17名)

② 初夏の自然探訪会

- とき 6月9日
- ところ 西興部村宮の森
- 参加者 18名
- 内容 新緑となった道北地方の森に出かけ、初夏に開花を迎える季節の野外植物の観察をメインに野鳥のさえずりや美しい姿を観察した。
- 指導 なよる野の花の会



③ コウモリ観察会

- とき 8月13日
- ところ 北国博物館周辺
- 参加者 17名
- 内容 夜行性のため目にする機会の少ないコウモリの生態について学んだ後、捕獲調査を行い、網に掛かったウサギコウモ



- りの計測を間近で観察した。
- 講師 オサラッペ・コウモリ研究所
- 代表 出羽 寛
- 協力 道北自然観察指導員会

④ ウチダザリガニマスターズ&川の水質調べ

- とき 8月8日
- ところ 名寄川・北国博物館
- 参加者 11名
- 内容 子どもを対象に、北海道で生息域を拡大する外来生物ウチダザリガニについて学び、捕獲から計測・駆除までを体験した。
- 主催 名寄市職労自治研推進委員会
- 共催 福田水文センター

⑤ 杉並・名寄児童自然体験交流事業

- とき 12月26日～28日
- ところ 北国博物館
- 参加者 杉並区児童25名・名寄市児童11名
- 内容 交流自治体・杉並区の児童が冬の名寄を訪れ、雪の森でスノーシュー体験などを通じて交流を図った。
- 指導 道北自然観察指導員会



⑥ 森のたんけん隊2020冬

- とき 1月9日～10日
- ところ 北海道大学雨龍地方研究林
- 参加者 27名
- 内容 幌加内町母子里において冬の樹木観察やイグルー作り、宝探しなど冬の森と雪に親しむ活動を行った。
- 主催 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター／幌加内町教育委員会／名寄市北国博物館

3) 講習会

① 草木染講座「自然の色で染めてみよう」

と き 9月28日

ところ 北国博物館整理室

参加者 10名

内 容 植物など自然物を染料として羊毛を染色した。またフェルトボールでキーホルダー作りも体験してもらった。

主 催 名寄市北国博物館



② 冬休み体験教室「勾玉づくり」

と き 1月8日

ところ 北国博物館講堂

参加者 9名

内 容 道内でも縄文期の遺跡から出土例のある勾玉について作り方を体験することにより考古学や歴史への興味関心を養った。

主 催 名寄市北国博物館



③ 草木染講座「第2回自然の色で染めてみよう」

と き 1月25日

ところ 北国博物館整理室

参加者 16名

内 容 9月に開催し好評だった企画の第2弾として実施。染料となる植物を変え違う色で羊毛を染色し楽しんだ。

主 催 名寄市北国博物館

4) 講演会・講座

① 特別展開関連講演会

「写真で見るキタキツネとエゾタヌキの暮らし」

と き 8月17日

ところ 北国博物館講堂

講 師 富士元 寿彦 (動物写真家)

参加者 22名

内 容 サロベツ原野を拠点に長年にわたり野生動物の姿を撮影し、数々の著書を出版されている富士元氏が撮影活動の中で観察した狐と狸の子育てや四季の暮らしぶりについてお話をいただいた。

主 催 名寄市北国博物館

② 企画展開関連講演会

「魅力いっぱいの郷土の生き物たち」

と き 9月7日

ところ 北国博物館講堂

講 師 本田 哲也 (絵本作家)

参加者 22名

内 容 絵本原画展の開催にあわせ、絵本の題材となった動物たちとの出会いや取材活動の中で見た生態についてお話いただいた。



主 催 名寄市北国博物館

③ 企画展関連講演会

「小さな旅と風景～取材旅行の思い出など～」

と き 10月19日

と ころ 北国博物館講堂

講 師 藤倉 英幸（イラストレーター）

参加者 42名

内 容 列車、路線バスと徒歩で取材活動が続
ける中で、追いかけてきた風景探しの旅
と現地での人との出会い、繋がりについ
てなど創作活動の原点を交えて北海道
の風景についてお話いただいた。

主 催 名寄市北国博物館



② 雪あかりコンサート2020

と き 2月15日

と ころ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 143名

出 演 f u n - f a n

名寄高校吹奏楽部

名寄市少年少女オーケストラ

内 容 雪あかりを博物館の窓辺に灯しながら
音楽を楽しむコンサートを開催し、利雪
親雪の理念普及と様々なジャンルの音
楽を楽しんでもらった。

主 催 名寄市北国博物館



5) 特別企画

① ゴールデンウィーク企画

「博物館であそぼう！」

と き 4月27日～5月6日

と ころ 名寄市北国博物館

参加者 1,602名

内 容 木製玩具や紙工作コーナーやミニ動
物園など家族で博物館に親しむ機会を
提供した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 鈴岡啓佑、名寄自動車学校、
名寄市立大学地域交流センター、
名寄高校ボランティア局



3. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車（キマロキ）保存会

設立年度 昭和51年12月25日

会 長 中田 一良

会 員 数 41名

事 務 局 〒096-0063名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成31・令和元年度の事業]

4月23日 平成31年度定期総会（紅花20名）

4月25日 冬囲いシート撤去作業指導（5名）

4月25日 一斉清掃作業（14名）

4月28日～10月14日

日曜祝日巡視及び保守作業（延73名）

6月24日～6月28日 キマロキ塗装作業

車両、信号機、他（延26.5名）

8月17日～9月8日

風っ子そうや号運行日

汽笛吹鳴作業（延15名）

10月19日

冬囲いシート掛け作業指導（4名）

〔ミニ新幹線なよろ号 貸出実績〕

- ① 6月 2日 名寄駐屯地創立記念行事
- ② 8月 4日 森と匠の村ふるさとまつり
- ③ 8月25日 なよろ産業まつり
- ④ 9月21日 商店街あそびの広場



2) なよろ野の花の会

設立 昭和58年11月10日

会長 上野 紘一

会員数 20名

事務局 〒096-0036 名寄市西6条北2丁目

上野 紘一(01654)3-3428

〔平成31・令和元年度の活動〕

3月31日 冬の樹林探訪会及び定期総会

(北国博物館 10名)

4月27日～5月12日 野外植物展(博物館)

5月12日 早春の植物観察会

(砺波ヶ丘10名)

6月 9日 初夏の自然探訪会

(西興部村 18名)



7月 7日 夏の植物観察会

(美深町仁宇布 7名)

9月29日 秋の植物観察会

(吉野川 11名)

10月21日 紅葉観察会 (士別市 6名)

11月25日 学習会親睦の集い (紅花 19名)

連絡紙:「プイタウシ」271号～279号

4) 道北自然観察指導員会

設立 平成4年2月29日

会長 佐藤 源嗣

会員数 33名

連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地

名寄市北国博物館(01654)3-2575

〔平成31・令和元年度の活動〕

3月12日 定期総会 (びすとろ 13名)

5月～12月の第2土曜日

小さな観察クラブ(市内、他 延47名)

7月30日～31日

へっちゃらLAND支援(市内 3名)

8月13日 コウモリ観察会協力

(北国博物館 7名)

12月27日 杉並区小学生自然体験交流

(北国博物館 13名)

5) 北国風景画同好会「風花」

設立 平成14年1月26日

会長 菊地 利明

会員数 21名

連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地

名寄市北国博物館(01654)3-2575

〔平成31・令和元年の活動〕

1月20日 総会・風景画教室

2月10日 第2回 自然物教室

3月24日 第3回 風景画教室

4月14日 第4回 自然物教室

4月21日 第5回 風景画教室

5月26日 第6回 屋外活動及び懇親会

6月 9日 第7回 自然物教室

6月19日 第8回 スケッチ小旅行

8月25日 第9回 風景画教室

9月 8日 第10回 自然物教室

9月22日 第11回 風景画教室

10月 6日 第12回 自然物教室

10月27日 第13回 風景画教室

11月10日 第14回 自然物教室

11月24日 第15回 風景画教室

6月14日～6月30日 作品展示会

(北国博物館 53点出展)

11月 2日～4日 市民文化祭参加
(文化センター 16点出展)
連絡紙：「風花」通信182～191号

